第四講・いのちをはぐくむ農と食②（説明文）

一題目　次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

　みんなが同じ味で画一化されてしまったら、*最大公約数的な人間しかできず、①このままでは、子どもたちの将来、ひいては日本の将来にとってもよくないことになるのではないかと私は心配しています。

　また別の実験ですが、砂糖の*一％溶液、塩の一％溶液をつくります。砂糖の一％溶液は甘く、塩の一％溶液はしょっぱい。これをどんどん水で薄めていきます。そして甘さやしょっぱさを感じなくなった濃度、それを閾値というのですが、それを測ります。するといまの若い人は、昔の人よりも、はるかに味覚が鈍感になっていることがわかるそうです。

　ところが、グルタミン酸ナトリウムの一％溶液をつくって、どんどん薄めていきます。すると、日本の子どもたちは、②こちらに対してはひじょうに敏感になっていて、グルタミン酸ナトリウムに対する味覚器（センサー）がとても*鋭敏になっているそうです。自然のうま味に対しては鈍感、人間がつくりだした新しい調味料には敏感になっているということは、いかに日常から③そのような調味料で味覚がつくられているかということです。

　自然の味がわかるということは大切なことです。その民族本来がもっている味がわかるためには、その民族の食を日常的に食べていることが必要なのです。

　④そういうことから考えて、日本の子どもたちはいま、味覚の面でも重要な状況におかれているといえましょう。

〈小泉　武夫「いのちをはぐくむ農と食」より〉

*最大公約数的な人間＝ここでは、個性がなく平均的

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

な人間の意味。

＊一％溶液＝こさが一％の液。たとえば、一グラムの砂糖を九十九グラムの水でうすめた液は、砂糖の一％溶液となる。

＊鋭敏＝感じ方がするどいこと。

---

(1) ――線①「このままでは～よくないことになる」とありますが、どうなることがよくないことなのですか。文中の言葉を使って、四十字以内(いない)で答えなさい。

(2) ――線②「こちら」の指すものを、文中から十一字でぬき出しなさい。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(3)　――線③「そのような調味料」とは、どんな調味料ですか。文中からぬき出しなさい。

(4)　――線④「そういうこと」は、どんなことを指していますか。ふさわしいものを次の中から一つ選（えら）び、記号で答えなさい。

ア　民族がもともともっている味がわかるためには、その民族が食べているものをいつも食べている必要があること。

イ　民族がもともともっている味がわかるのは、その民族の中の人だけであるということ。

ウ　民族がもともともっている味とは、自然の味であるということ。

エ　昔からある自然の味は、民族で大切にしなければいけないこと。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

二題目　**次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。**

民族本来がもっている味がわかるためには、その民族の食を日常的に食べていることが必要なのです。そういうことから考えて、日本の子どもたちはいま、味覚の面でも重要な状況におかれているといえましょう。

元凶はファストフードすなわちレトルト食品、コンビニ弁当、インスタントラーメン、スナック菓子などのようですが、①そんなものばかり食べて育ったら、個性のない子どもたちがぞくぞく出てくるかもしれません。意外にみんなこのような味覚教育に気がつかないのですが、食育の中でほんものの味を教えることを怠ってはいけないと私は思っています。

日本ではいま、「食育をしっかりやりなさい」と国が、食育基本法などを制定して地方に呼びかけていますが、国そのものもひじょうに重要なことをする必要があると私は思います。それは、小学校や中学校の授業の中に日本のすばらしい民族文化を教える時間を入れてやることだ、と私は考えています。

その民族にしか通用しない文化、あるいは語れない文化を民族文化といいます。ヨーロッパでは、二七カ国が統一して*EUが成立し、パスポートは要らなくなり、お金はみんなユーロですむようになりました。ところが②ぜったいに*グローバル化してはいけないものを彼らは知っています。それが民族文化なのです。

〈小泉武夫「いのちをはぐくむ農と食」より〉

*EU＝ヨーロッパ連合。参加している国の間では人や物の移動が自由。

*グローバル化＝地球をひとまとまりのものと考えて、国や民族ごとの違いをなくそうとするもの。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(1) ――線①「そんなもの」が指していないものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　母の手作りのカレーライス。
イ　コンビニの弁当。
ウ　手軽なインスタントラーメン。
エ　おいしいスナック菓子。

(2) ――線①「そんなものばかり」を食べていると、何がわからなくなるのですか。文を読み、六字で答えなさい。

(3) ――線②の「彼ら」とは、どんな人たちを指していますか。ふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　個性のない子どもたち。
イ　日本の子どもたち。
ウ　アジアの人たち。
エ　ヨーロッパの人たち。

(4) ――線②の「ぜったいにグローバル化してはいけないもの」として、「彼ら」が持ち続けているものは何ですか。文中から四字でぬき出しなさい。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第四講・確認テスト

次のうち、かなづかいの正しいものを選びなさい。

1　王子
ア　おうじ　イ　おーじ
ウ　おおじ　エ　たまご

2　説明
ア　せつめえ　イ　せつめい
ウ　せつめー　エ　せっめい

3　表紙
ア　ひょーし　イ　ひょうし
ウ　ひょおし　エ　おもてし

4　間近
ア　かんちか　イ　まじか
ウ　かんきん　エ　まぢか

5　始める
ア　はじめる　イ　しめる
ウ　よめる　エ　はぢめる

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第四講　いのちをはぐくむ農と食②（説明文）

一題目

(1)（例）みんなが同じ味で画一化されてしまうことで、最大公約数的な人間しかできないこと。
(2) グルタミン酸ナトリウム
(3) 人間がつくりだした新しい調味料
(4) ア

二題目

(1) ア
(2) 民族本来の味
(3) エ
(4) 民族文化

〈確認テストの解答〉

１　ア　２　イ　３　イ　４　エ　５　ア

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。